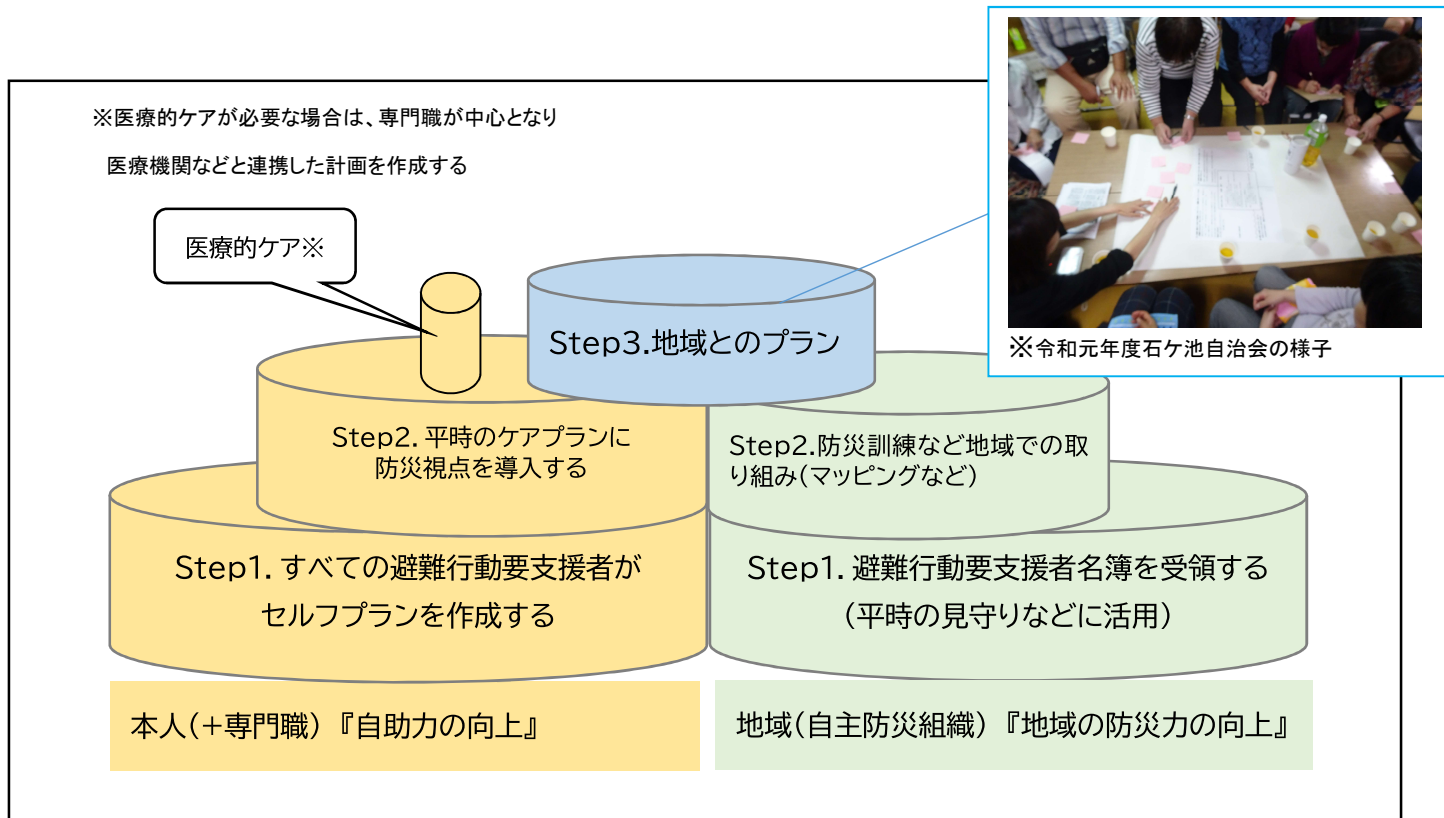


Harima-cho-model

播磨町での「防災と福祉の連携促進事業」の実施方法について

播磨町では、平成30年度から防災と福祉の連携促進事業を進めています。

避難行動要支援者の支援のみに焦点を当てるのではなく、地域の防災力向上を通して、住民ひとりひとりの防災意識を向上させ、避難行動要支援者への避難支援を含めた“災害に強いまちづくり”を目指しています。



	本人(+専門職)	地 域
Step3	地域の支援者との調整 ・避難行動要支援者が作成したプランをもとに、福祉専門職の協力のもと、地域の関係者と一緒に避難方法を考える。(実施方法については、検討中)	
Step2	サービス計画書に防災項目を追加 “次の3項目の記載をお願いします” ・避難場所 ・非常用持ち出し袋 ・緊急連絡先	地域での防災の取組 “地域で防災について考える、話し合う” ・防災訓練の実施 ・避難行動要支援者のマッピング ・クロスロードゲーム など
Step1	「セルフプランシート」の記入 ・災害時に自分が助かるために、必要な支援を確認する。 ・避難行動要支援者名簿の登録をする。	避難行動要支援者名簿を受領する ・地域内の避難行動要支援者の人数や支援内容を把握する。 【名簿受領 44組織中8組織 R3. 4月時点】

【問い合わせ】 播磨町役場 福祉グループ TEL 079-435-2361